

## 投 稿 規 定

- こども医療センター医学誌は、小児医療・周産期医療に関連する総説・論文・各種報告／記録・コラム等を掲載・発行して、小児医療・周産期医療の発展に寄与することを目的とします。
- 全ての投稿論文の採択は、編集委員などによる査読審査により決定されます。
- 原稿はA4版横書き、平かな、常用漢字、現代かなづかいを用い、句読点を正確に書いて下さい。
- 原稿は原則として電子媒体またはEメール（kcmc\_igakushi@kanagawa-pho.jp あて）で提出して下さい。
- 投稿原稿は400字詰原稿用紙に換算して40枚（刷上り10ページ）以内として下さい。図・表は原稿用紙1枚と数えて下さい。ただし大きな図・表は数枚相当になることがあります。
- 数字は算用数字（1, 2, 3）、度量衡はCGS単位を用い、km, m, cm, mm,  $\mu$ m, nm, L, dL, mL,  $\mu$ L, kg, g, mg,  $\mu$ g, ng, pg, mEq/L, mg/dL,  $m^2$ ,  $cm^2$ ,  $mm^2$ などの表示を用いて下さい。
- 図はそのまま印刷できるように黒インクできれいに書いて下さい。表は明瞭に書いて下さい。スライドやX線フィルムはそのままでは使用できませんので、手札大プリントにして下さい。図○、表○などを入れ、別用紙に貼り付け、簡単なタイトルおよび説明文を入れて下さい。他の雑誌、書籍等から図、表、写真等を引用する場合は、図等の下の（ ）内に出典を明記して下さい。著者、出版社等の許可を要する場合はその手続きも行って下さい。
- 図表の挿入箇所は本文中の右欄外に記入して下さい。
- 原稿には題名、著者、所属を本文以外にA4版1枚で明記して下さい。著者名の右肩に1）、2）の記号をつけ、その所属は脚注にお書き下さい。
- 引用、参考文献は引用順に文中に1）、2）の書式で挿入して下さい。
- 文献の書き方
  - 雑誌の場合：著者名．論文名．雑誌略名 年；巻：ページ初—終。
    - 雑誌（和文）の例 小川雄之亮，江口秀志．ヒト肺表面活性物質の特異蛋白．日界面医誌 1985；16：126—134.
    - 雑誌（欧文）の例 Konishi M, Fujiwara T, Naoto T, et al. Surfactant replacement therapy in neonatal respiratory syndrome. Eur J Pediatr 1988；147：20—25.
  - 著書の場合：著者名．表題．編者，書名．版数，発行者，発行地，発行年（西暦）；引用ページ初—終。
    - 著書（和文）の例 奥山和男．新生児の栄養．小川雄之亮，多田裕，中村肇他編，新生児学．メデイカ出版，大阪，1995；333—350.
    - 著書（欧文）の例 Miyasaka K. Mechanical Ventilation. In: Holbrook PR, ed. Textbook of Pediatric Critical Care. WB Saunders, Philadelphia, 1993；442—464.
- 著者が4名以上のときは、初めの3名のみを表記し、あとは和文では「他」欧文は「, et al」とします。
- 症例報告は原則として患者あるいは家族の同意を得て下さい。原著論文の研究内容は倫理委員会の承認を得て下さい。倫理的な対応はヘルシンキ宣言を遵守して下さい（ヘルシンキ宣言は<http://www.med.or.jp/>から見る事が出来ます）。
- 掲載された論文の著作権は神奈川県立こども医療センターに帰属します。
- 著者校正は初校のみとし、再校は編集事務担当者が行います。また最終レイアウトは編集委員が行います。

（平成20年1月改訂）

（平成22年7月小改訂）

（平成28年3月小改訂）

（令和元年8月小改訂）